

市民の第九 2023

12月9日(土)

14:30 開演 | 13:45 開場

神戸文化ホール大ホール

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ
JR「神戸」駅、阪急・阪神・山陽電車「高速神戸」駅
下車徒歩約10分

ベートーヴェン
交響曲第9番 ニ短調op125「合唱付き」

指揮者：栗辻 聡

ソプラノ：老田 裕子

アルト：ナム ユカ

テノール：谷 浩一郎

バス：武久 竜也

管弦楽：市民の第九オーケストラ

合唱：市民の第九合唱団

合唱指揮：伊藤 正

コンサートマスター：マウロ イウラート



栗辻 聡
(指揮)



マウロ イウラート
(コンサートマスター)



伊藤 正
(合唱指揮)



老田 裕子
(ソプラノ)



ナム ユカ
(アルト)



谷 浩一郎
(テノール)



武久 竜也
(バス)

前売3,000円(税込) 当日3,500円(税込)

8/10(木) PASS MARKET 先行発売 10/11(水) 一般発売開始

※小学生の方は入場料無料
未就学児の入場はご遠慮ください

チケット販売所(問い合わせ先) 受付時間 9:00~17:00

神戸文化ホールPG 078-351-3349 (10:00~17:00 定休日月曜)	灘区文化センター 078-841-1711
東灘区文化センター 078-822-8333	兵庫区文化センター 078-576-0981
長田区文化センター 078-643-2431	須磨区文化センター 078-735-7641
西区文化センター 078-991-8321	垂水区文化センター 078-708-8901
北須磨文化センター 078-791-0840	中央区文化センター 078-381-7899
	北区文化センター 078-593-1150
	ピフレホール 078-621-1120
	北神区文化センター 078-987-3400

LINE お友達登録



神戸 市民の第九
公式 LINE

★ 友達募集中 ★

神戸市民の第九に関する情報をお届けします



8/10(木)
PASS MARKETにて
先行発売

PASS MARKET



Ludwig Van
Beethoven

主催：(公財) 神戸市民文化振興財団
文化センター事業課 078-381-5330
後援：神戸市・神戸市教育委員会

公益財団法人
神戸市民文化振興財団
KOBE CULTURAL FOUNDATION

市民の第九

P R O F I L E

指揮 栗辻 聡

SO AWATSUJI

CONDUCTOR

2015年、第6回ロブロ・フォン・マタチッチ国際指揮者コンクール第2位。京都市立芸術大学、グラーツ芸術大学大学院、チューリッヒ芸術大学大学院をそれぞれ首席で卒業。これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥール、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・ジャパン等を指揮。オペラ分野では、「ラ・ボエーム」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「夕鶴」、「魔笛」等を指揮し好評を博す。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師、大阪音楽大学講師。

ソプラノ 老田 裕子

YUKO OITA

SOPRANO

透明感のある声を活かしオペラでは「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」「フィガロの結婚」「椿姫」「清教徒」等で主要な役を好演する一方、宗教曲のソリストとして多数活躍している。第73回日本音楽コンクール歌曲部門入選、第9回松方ホール音楽賞大賞、平成19年度神戸市文化奨励賞、平成22年度兵庫県芸術文化奨励賞、マーラー作曲「子どもの不思議な角笛」1899年版全曲演奏に対し平成24年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。現在関西二期会、兵庫県音楽活動推進会議各会員。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。

アルト ナム ユカ

NAM YOOKA

ALTO

在日韓国人3世として神戸に生まれる。兵庫県立神戸高等学校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中、『こうもり』オルロフスキー役でデビュー後、数々のオペラに出演。パロックからヴェリズモまでレパートリーは20を超える。また、第九や宗教曲においてアルトソリストとしても活躍。音域の広さ、豊かな声量と美しい舞台姿に定評がある。ソウル市で開催された2002年度ミスコリア選抜大会で入賞。第14回KOBE国際音楽コンクール第一位。藤原歌劇団団員。また4児の母として子育ての経験を活かしマザーズティーチャーの資格を取得。子育てに悩めるすべての人に寄り添う活動を展開している。

テノール 谷 浩一郎

KOICHIRO TANI

TENOR

ドイツ国立マンハイム音楽大学卒業。在学時、マンハイム国立歌劇場、ハイデルベルク市立歌劇場にてオペラのソリストとして出演。関西歌劇団公演「皇帝ティートの慈悲」（タイトルロールで出演）が平成28年度大阪文化祭賞奨励賞を受賞。兵庫県立芸術文化センターワンコインコンサートに出演（2000席が発売開始日に即日完売）、2017年年間No.1アーティストに選出される。毎日放送の番組「ENT」で「間違いなく関西歌劇界を担う逸材」と紹介される。サントリー1万人の第九指導者。関西歌劇団理事。音楽創作工房ムジカヴィーヴァ、同志社女子大学各講師。Youtubeチャンネル【谷浩一郎の好き放題チャンネル】で動画を配信中。

バス 武久 竜也

TATSUYA TAKEHISA

BASS

エリザベト音楽大学大学院修士課程修了後、NRW州立ミンスター音楽大学に留学。これまでにモーツァルト『魔笛』ザラストロ役、プッチーニ『ラ・ボエーム』コッリネ役など数多くのオペラにおいて主要な役を演じており、第九やマーラー「交響曲8番」をはじめとするオーケストラ作品、バッハ「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」などの宗教曲のソリストも務め、それぞれに高い評価を得ている。神戸市混声合唱団団員、関西二期会準会員、堺シティオペラ、日本シューベルト協会各会員。

コンサートマスター マウロ イウラート

MAURO IURATO

CONCERT MASTER

トリノのG・ヴェルディ音楽院を一年早く最優秀成績で卒業後、ロマーノ、グツリ、アッカルドらに師事。ウィーン国立音楽大学に進みM.フリッセンシュラーガー教授に師事、同大学のプロジェクトで派遣准教授として来日。大阪フィル、HPACなど著名なオーケストラのゲストコンサートマスターとして出演。ハルモニアKOBE（株）同ミュージックスクール代表として世界レベルの音楽教育を提供。多数のコンクールより優秀指導者賞受賞。モーツァルトウム大学など海外のマスターコースでも定期的に教える。相愛大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。神戸市中央区文化センター音楽プロデューサー。神戸市より文化奨励賞。

合唱指揮 伊藤 正

TADASHI ITO

CHORUS CONDUCTOR

ミラノヴェルディ音楽院在学中よりブルーノ・カゾーニ氏（現スカラ座合唱指揮者）の下、ポメリッジョムジカーレ合唱団にソリストとして参加。帰国後、オペラに出演する他、大阪フィルハーモニー合唱団の指導をはじめ、『市民の第九』合唱団指揮や主宰する混声合唱団「コーロムジカヴィーヴァ」にてバッハ、ヘンデル、モーツァルトなどの宗教曲を演奏している。JR摂津本山駅北側「ムジカヴィーヴァ」でヴォイストレーニング、世界の名歌などの講座を開講。2017年、初のソロアルバムをリリース。関西二期会、神戸東ロータリークラブ会員。

合唱 市民の第九合唱

SHIMINNO DAIKU

CHORUS

「神戸文化ホールで第九を!」という熱い想いのもと、合唱団経験者から第九経験者までが、市内6文化センターにて練習を重ね結成した混声合唱団。初心者コース全8回、経験者コース全8回の練習を経て、10月よりオーディション合格者も加わった全合唱団が神戸文化ホールにて5回の練習を積み、精力的に研鑽を重ね本番に挑む。

オーケストラ 市民の第九オーケストラ

SHIMINNO DAIKU

ORCHESTRA

各方面で活躍中のプロフェッショナルな演奏家たちが「神戸の為に!」と集まって結成された珠玉のオーケストラ。2023年度は神戸文化ホール大ホールで「第九を演奏したい!」という思いのもと、公募で集まったヴァイオリンアマチュア演奏家11名がコンサートマスターのマウロ・イウラート氏が講師を務めるヴァイオリン講座「第九を演奏しよう!」を受講し、プロの奏者とともにリハーサル等を経てコンサート本番に参加。